## 平成30年度 群馬県高等学校学年別柔道大会要項

主 催 群馬県高等学校体育連盟 群馬県教育委員会

主 管 群馬県高等学校体育連盟柔道専門部

後 援 群馬県柔道連盟

日 時 平成30年4月21日(土)午前10時開始

会 場 ALSOK群馬県総合スポーツセンター ALSOKぐんま武道館 第一道場 前橋市関根町800 電話027-234-5555

競技規定 国際柔道連盟試合審判規定 (2017-2020 2018 改正) ならびに(公財)全国高体連柔道 専門部申し合わせ事項による。

- (1) 試合時間は4分とする。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差2」とする。
- (3) 試合終了時に得点差のない場合は、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア方式)を行い、必ず勝敗を決する。なお、延長戦では「技有」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。

競技方法 (1) トーナメント戦を行う。

引率・監督 (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(ただし、公立学校にあって は教員とする。)

- (2) 選手は必ず、当該校の引率責任者に引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (3) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保 険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

参加資格 (1) 校長が出場を認め、校長の認めた引率者により引率される。

(2) 平成11年4月2日以降に生まれた者で、男子に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。

出場制限 (1) 2・3学年は、体重無差別で各学年2名以内とする。

(2) 1学年は体重別 7階級で行い、各階級 3名以内で総数は 14名以内とする。但し、1級取得者以上とする。階級は、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級で行う。

(注) 1 学年については、年度当初の試合のため減量をさせないよう配慮する。

表 彰 3年の部優勝者には優勝カップ(持ち回り)、各学年・各階級の上位1位~3位に表彰状 を授与する。

参加料 選手1名 1,000円 大会当日に受付で監督が納入する。

申し込み 4月16日(月)までに下記事務局にメールと郵送で申し込む。

〒370-0861 群馬県高崎市八千代町2丁目4番1号 電話 027-324-0074 高崎高校 田中 利明 メールアドレス toshi-tanaka@edu-g.gsn.ed.jp

組合せ会議等 4月18日(水)午後1時30分から県立渋川青翠高等学校(渋川市渋川 3912-1)で組み合せ抽選を行う。

選手変更 選手の変更は認めない。

計 量 大会当日、午前8時30分~9時20分までに試合会場で行う。(1年生のみ行う)

受 付 大会当日、監督が午前8時30分~9時20分までに行う。

監督会議 大会当日、午前9時30分から第4会議室で行う。

その他 (1) 選手は所定のゼッケンをつける。但し、柔道着及びゼッケンは中学で使用して いたもの(旧規格のものも含む)でもよい。

(2) 大会当日、引率者は、各自昼食を用意する。

- (3) 脳振盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
  - 1. 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
  - 2. 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
  - 3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - 4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。